



平成25年8月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成25年4月5日

上場会社名 ヤマト インターナショナル株式会社 上場取引所 東・大
 コード番号 8127 URL http://www.yamatointr.co.jp
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 盤若 智基
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経営企画室長 (氏名) 安栗 清 TEL 03-5493-5629
 四半期報告書提出予定日 平成25年4月12日 配当支払開始予定日 平成25年4月26日
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年8月期第2四半期の連結業績（平成24年9月1日～平成25年2月28日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年8月期第2四半期	12,774	3.4	770	6.2	827	9.3	447	14.1
24年8月期第2四半期	12,358	3.6	725	△28.0	756	△25.4	392	△24.4

(注) 包括利益 25年8月期第2四半期 904百万円 (68.5%) 24年8月期第2四半期 536百万円 (△16.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年8月期第2四半期	21.02	—
24年8月期第2四半期	18.43	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年8月期第2四半期	31,395	21,612	68.8	1,014.37
24年8月期	28,280	20,900	73.9	980.90

(参考) 自己資本 25年8月期第2四半期 21,612百万円 24年8月期 20,900百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年8月期	—	9.00	—	9.00	18.00
25年8月期	—	8.00	—	—	—
25年8月期(予想)	—	—	—	8.00	16.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 平成25年8月期の連結業績予想（平成24年9月1日～平成25年8月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	24,000	2.2	1,200	9.6	1,250	8.1	650	32.0	30.51

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	25年8月期2Q	22,502,936株	24年8月期	22,502,936株
② 期末自己株式数	25年8月期2Q	1,196,171株	24年8月期	1,195,793株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	25年8月期2Q	21,306,971株	24年8月期2Q	21,312,357株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。なお、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は、様々の要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注記事項については、（添付資料）3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
(6) セグメント情報等	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政権交代に伴う経済政策への期待から、為替・株価が好転し、一部では景気回復に明るい兆しも見え始めましたが、欧州経済の停滞や中国をはじめとした新興国の成長鈍化等、世界経済の回復は不安定であり、依然として予断を許さない状況となっております。

当業界におきましては、平成24年11月の気温低下により防寒衣料の販売が堅調に推移いたしました。天候不順の影響や消費者心理の冷え込み等、先行き不透明な市場環境となっております。

このような経営環境の中、当社グループでは、基本方針である「時代に合った顧客が求めるカジュアルスタイルの提案」を念頭に、「先10年戦える“小売型アパレル”への転換」を新たな中長期目標として掲げ、全社における考え方・価値観を統一し、収益性・成長性・具体性が見込める事業の強化に注力してまいりました。

販売面では、「クロコダイル」の既存事業部を「直営部」「東京営業部」「大阪営業部」「商品企画部」に再編成し、直営店ビジネスの強化やメンズ・レディースの運営効率化に取り組んでまいりました。また、平成24年12月には新業態となる「crocodile tokyo (クロコダイル トーキョー)」の第1号店を東京・表参道に出店する等、当社最大の基幹ブランドである「クロコダイル」の新たな展開を図ってまいりました。

自主管理型売場の店舗数は前期末より純増で2店舗増加し、858店舗となりました。海外(中国)にて展開中の1店舗を含めると、総店舗数は859店舗となり、順調に推移しております。

また、重要事業であるeコマース事業につきましては、前期末より開始したスマートフォン対応サイトが堅調に推移しており、今後も更なる事業内容の拡充を図ってまいります。

なお、不動産賃貸事業につきましては、引き続き東京本社ビル及び日本橋ビル等、自社物件の有効活用に努めております。

経費面では、諸業務の効率化をはじめ、生産拠点を東南アジアにシフトし、生産コストの削減を図る等、より一層の「ローコスト経営」を徹底してまいります。

一方、当社グループの物流業務を請負う子会社ヤマト ファッションサービス株式会社では、在庫管理や入出荷業務の精度向上に注力し、また布帛シャツ及びアウター等の製造を行う上海雅瑪都時装有限公司では、品質の向上と生産ラインの効率運営の強化を図ってまいりました。なお、中国国内販売を行う可似家商貿(上海)有限公司では、中国におけるビジネスモデル確立に向け、日々努力しております。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間における連結業績は、売上高が127億7千4百万円(前年同期比3.4%増)と増収になりました。利益面では売上総利益率は49.0%と0.4ポイント上昇し、営業利益は7億7千万円(前年同期比6.2%増)、経常利益は8億2千7百万円(前年同期比9.3%増)、四半期純利益は4億4千7百万円(前年同期比14.1%増)と増益になりました。

セグメントごとの売上高では、繊維製品製造販売業126億7千9百万円(前年同期比3.6%増)、不動産賃貸事業9千4百万円(前年同期比20.3%減)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

①流動資産

当第2四半期連結会計期間末における流動資産の残高は170億円となり、前連結会計年度末と比べ30億4千9百万円増加いたしました。主な要因は、有価証券の増加21億7千4百万円、商品及び製品の増加5億5千8百万円であります。現金及び預金と有価証券を合わせた手元流動性資金は89億8千9百万円から22億9千万円増加し112億8千万円となりました。受取手形及び売掛金の残高は4千9百万円増加し、21億2千7百万円となりました。

②固定資産

当第2四半期連結会計期間末における固定資産の残高は143億9千5百万円となり、前連結会計年度末と比べ6千5百万円増加いたしました。主な要因は、投資有価証券の増加1億8千8百万円、差入保証金の増加4千4百万円、繰延税金資産の減少1億5千5百万円であります。

③流動負債

当第2四半期連結会計期間末における流動負債の残高は82億8千6百万円となり、前連結会計年度末と比べ23億4千5百万円増加いたしました。主な要因は、支払手形及び買掛金の増加21億2千4百万円、未払法人税等の増加2億4千8百万円であります。

④固定負債

当第2四半期連結会計期間末における固定負債の残高は14億9千6百万円となり、前連結会計年度末と比べ5千6百万円増加いたしました。主な要因は、長期借入金の増加6千6百万円であります。

⑤純資産

当第2四半期連結会計期間末における純資産の残高は216億1千2百万円となり、前連結会計年度末と比べ7億1千2百万円増加いたしました。主な要因は、利益剰余金の増加2億5千6百万円、その他有価証券評価差額金の増加3億6百万円、繰延ヘッジ損益の増加4千1百万円、為替換算調整勘定の増加1億8百万円であります。これらの結

果、自己資本比率は前連結会計年度末の73.9%から5.1ポイント低下し、68.8%となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間の業績は概ね当初計画どおりに推移しており、平成24年10月12日発表の業績予想の修正はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年8月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,750,777	3,866,881
受取手形及び売掛金	2,077,912	2,127,824
有価証券	5,239,185	7,413,845
商品及び製品	2,431,369	2,990,353
仕掛品	62,561	87,891
原材料及び貯蔵品	23,004	139,298
繰延税金資産	145,154	133,149
その他	221,287	241,568
貸倒引当金	△218	△219
流動資産合計	13,951,035	17,000,592
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,578,668	2,547,019
機械装置及び運搬具（純額）	33,092	37,854
土地	7,931,184	7,931,184
リース資産（純額）	11,901	15,871
建設仮勘定	—	15,635
その他（純額）	73,324	81,145
有形固定資産合計	10,628,171	10,628,711
無形固定資産	138,736	132,057
投資その他の資産		
投資有価証券	1,859,977	2,048,444
差入保証金	1,320,451	1,365,073
繰延税金資産	286,992	131,909
その他	137,351	109,173
貸倒引当金	△42,266	△20,162
投資その他の資産合計	3,562,506	3,634,438
固定資産合計	14,329,415	14,395,206
資産合計	28,280,450	31,395,798

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年8月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年2月28日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,986,326	6,110,907
1年内返済予定の長期借入金	700,030	742,370
未払法人税等	98,636	346,914
賞与引当金	116,620	107,962
返品調整引当金	29,000	30,000
ポイント引当金	101,291	104,144
資産除去債務	1,985	—
その他	906,459	843,930
流動負債合計	5,940,349	8,286,230
固定負債		
長期借入金	600,000	666,000
退職給付引当金	504,214	495,981
資産除去債務	136,321	136,317
その他	199,319	198,305
固定負債合計	1,439,854	1,496,605
負債合計	7,380,203	9,782,835
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,917,652	4,917,652
資本剰余金	5,644,906	5,644,906
利益剰余金	11,059,071	11,315,230
自己株式	△654,500	△654,641
株主資本合計	20,967,129	21,223,148
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△68,856	237,820
繰延ヘッジ損益	△6,332	34,762
為替換算調整勘定	8,305	117,232
その他の包括利益累計額合計	△66,883	389,815
純資産合計	20,900,246	21,612,963
負債純資産合計	28,280,450	31,395,798

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年9月1日 至 平成24年2月29日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年9月1日 至 平成25年2月28日)
売上高	12,358,411	12,774,488
売上原価	6,355,482	6,508,621
売上総利益	6,002,929	6,265,867
返品調整引当金戻入額	32,000	29,000
返品調整引当金繰入額	31,000	30,000
差引売上総利益	6,003,929	6,264,867
販売費及び一般管理費	5,278,332	5,494,535
営業利益	725,596	770,331
営業外収益		
受取利息	11,035	8,225
受取配当金	13,431	15,181
受取補償金	16,294	11,951
その他	11,908	32,966
営業外収益合計	52,670	68,325
営業外費用		
支払利息	12,581	10,930
賃貸借契約解約損	4,770	—
為替差損	3,343	—
その他	598	637
営業外費用合計	21,293	11,568
経常利益	756,972	827,089
特別損失		
固定資産除却損	7,165	38,127
投資有価証券評価損	38	—
減損損失	8,114	24,998
特別損失合計	15,317	63,126
税金等調整前四半期純利益	741,654	763,963
法人税、住民税及び事業税	306,274	327,480
法人税等調整額	42,672	△11,440
法人税等合計	348,946	316,039
少数株主損益調整前四半期純利益	392,707	447,923
少数株主利益	—	—
四半期純利益	392,707	447,923

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年9月1日 至 平成24年2月29日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年9月1日 至 平成25年2月28日)
少数株主損益調整前四半期純利益	392,707	447,923
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	82,989	306,676
繰延ヘッジ損益	24,441	41,095
為替換算調整勘定	36,585	108,926
その他の包括利益合計	144,016	456,698
四半期包括利益	536,724	904,622
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	536,724	904,622
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年9月1日 至 平成24年2月29日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年9月1日 至 平成25年2月28日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	741,654	763,963
減価償却費	171,606	169,587
減損損失	8,114	24,998
返品調整引当金の増減額 (△は減少)	△1,000	1,000
ポイント引当金の増減額 (△は減少)	2,905	2,853
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△358	△22,102
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△6,578	△8,232
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△7,799	△9,389
受取利息及び受取配当金	△24,467	△23,406
支払利息	12,581	10,930
投資有価証券評価損益 (△は益)	38	—
固定資産除却損	7,165	38,127
売上債権の増減額 (△は増加)	△78,182	△42,113
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△599,146	△660,742
仕入債務の増減額 (△は減少)	2,028,997	2,119,560
その他の資産の増減額 (△は増加)	△4,519	14,417
その他の負債の増減額 (△は減少)	5,102	△58,398
その他	2,631	7,215
小計	2,258,745	2,328,268
利息及び配当金の受取額	30,233	23,022
利息の支払額	△12,727	△11,248
法人税等の支払額	△384,901	△79,769
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,891,350	2,260,272
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△25,605	△14,731
定期預金の払戻による収入	25,605	14,731
有価証券の取得による支出	△602,095	—
有価証券の売却及び償還による収入	800,000	100,000
有形固定資産の取得による支出	△82,318	△168,317
無形固定資産の取得による支出	△6,305	△10,338
投資有価証券の取得による支出	△403,158	△102,710
投資有価証券の売却及び償還による収入	—	100,000
差入保証金の差入による支出	△3,726	△85,250
差入保証金の回収による収入	8,117	59,631
その他	△6,478	△3,591
投資活動によるキャッシュ・フロー	△295,964	△110,577
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	300,000	200,000
長期借入金の返済による支出	△305,660	△91,660
自己株式の取得による支出	△113	△140
配当金の支払額	△170,499	△191,764
その他	△2,344	△2,909
財務活動によるキャッシュ・フロー	△178,618	△86,474
現金及び現金同等物に係る換算差額	6,727	25,786
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,423,495	2,089,007
現金及び現金同等物の期首残高	8,159,038	8,516,897
現金及び現金同等物の四半期末残高	9,582,533	10,605,905

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) セグメント情報等

(セグメント情報)

I 前第2四半期連結累計期間(自平成23年9月1日至平成24年2月29日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	繊維製品製造販売業	不動産賃貸事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	12,239,507	118,904	12,358,411	—	12,358,411
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	12,239,507	118,904	12,358,411	—	12,358,411
セグメント利益	1,008,770	43,968	1,052,739	△327,143	725,596

(注) 1. セグメント利益の調整額△327,143千円は、各報告セグメントに配分していない当社の総務・経理部門等の管理部門に係る費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成24年9月1日至平成25年2月28日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	繊維製品製造販売業	不動産賃貸事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	12,679,690	94,798	12,774,488	—	12,774,488
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	12,679,690	94,798	12,774,488	—	12,774,488
セグメント利益	1,079,695	26,408	1,106,104	△335,772	770,331

(注) 1. セグメント利益の調整額△335,772千円は、各報告セグメントに配分していない当社の総務・経理部門等の管理部門に係る費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。